



EAT & LEAD

たべる、つながる、生きる、ちから



丸の内  
Reデザイン

2021年6月2日

報道関係各位

三菱地所株式会社

## 「大人の食育」から「食を通した“幸せの価値基準”構築の機会提供」へ “食育丸の内”は“EAT&LEAD”へ生まれ変わります

～常盤橋タワー3階「MY Shokudo Hall&Kitchen」を活動拠点とし、  
食と向き合う様々な体感型ワークショップ・プログラムを展開～

三菱地所は、都市と食に関する問題に取り組むプロジェクトとして「食育丸の内」を進めてまいりましたが、「食」を通じたまちの活性化をさらに強化すべく、この度「食育丸の内」をリブランディングし、「EAT&LEAD」として再スタートします。 ※EAT&LEAD HPはこちら：<https://shokumaru.jp/eat-and-lead/>

2008年にスタートした「食育丸の内」は、丸の内エリアを拠点に「丸の内シェフズクラブ<sup>※1</sup>」や「Will Conscious Marunouchi<sup>※2</sup>」の発足、計200回以上のイベント開催といった「食」に関する様々な活動を通じて、生産者、消費者、レストランが共に手を携え、人々が一層、心身共に健康になれる社会づくりを目指し活動してきました。今後もより一層「食」を通じて、ひとりひとりの本来的な幸せと成長に向き合える場作りを“リード”し“伴走”をしていきたいという思いから、プロジェクト名称を「EAT&LEAD」とし、リブランディングを行いました。

「EAT&LEAD」では、以下3つのACTIONを基軸に、食と向き合う様々なワークショップやプログラムを展開します。ひとりひとりが自身の幸せの尺度を見つめ、自己充実を図るきっかけづくりを行い、より豊かな明日を共に創造していくことを目指します。また、その活動拠点を常盤橋タワー3階「MY Shokudo Hall&Kitchen」とし、食従事者や地域、消費者の間につながりを生みながら、時代に応じて変化する価値観や未開拓な社会課題を捉え、プロジェクトを推進していきます。

### ■ 「EAT&LEAD」3つのACTION

#### ACTION 1

ひとりひとりの「食の感受性」を高める



豊かな食の感受性を育む、様々な「食体験」をクリエイションしていきます。料理をつくるワークは、自己肯定力を養い、パフォーマンス力を高める気づきにも繋がります。“食べる楽しみ、つくる楽しみ”を感じられるような様々なワークショップを提供します。

#### ACTION 2

ひとりひとりの  
「食の消費について考える力」を高める



フードロスや水産資源問題など、私たちを取り巻く「食」の身近な環境問題が山積している中で、ひとりひとりがものごとの本来的な流れを知り、「食の消費について考える力」を高める機会を作ります。そして、自然への敬意や感謝を持ち、限りある地球と共存していくことを目指します。

#### ACTION 3



ひとりひとりの「応援と成長のサイクルの循環」への意識を高める

食従事者と消費者である私たちが、互いの垣根を越えて知り合い、対話する機会を作ることで、“共感”と“共鳴”を生み出し、ひとりひとりが真に応援したい物や事にお金を遣い、共に支え合い成長していくサイクルを循環させます。たとえば、私たちが食の現場に赴き、生産者やシェフらと対話する機会などを作り、未来への提言に繋がります。

## ■「EAT&LEAD」ロゴについて



「EAT&LEAD」の新しいロゴは、「大地」「太陽」「風」「水」の4つの自然を表す色の円が重なり合った、シンボリックなマークです。“EAT&LEADの活動により、ひとりひとりが自然の中で育まれた食材だけでなく、自分たちもまた自然の一部であることを忘れないでいられるように”という想いと、円を「人」に見立て、“EAT&LEADが様々な人々の相互の関わりを創造することで新たな価値を生んでいく”という宣言を表現しています。

## ■ご参考 「食育丸の内」過去の取り組み



▲丸の内シェフズクラブ 10周年特別企画  
「ロングテーブル“絆 KIZUNA”」



▲三國清三シェフによる味覚の授業



▲生産地訪問／宮古島編 脇屋友詞シェフ

### ※1 「丸の内シェフズクラブ」 <https://shokumar.jp/chefsclub/>

食に関する様々な舞台で幅広く活躍している服部 幸應氏を会長に、丸の内エリアに店舗を構えるオーナーシェフたちを中心に、食にまつわる提案・発信をしていくべく、2009年2月に発足した団体です。

### ※2 「Will Conscious Marunouchi」 <https://shokumar.jp/project/wcm/>

働く世代の女性にむけて、より充実した明日への選択肢を共に学び、サポートすることを目指したプロジェクト。「まるのうち保健室」調査から得られた情報や声を生かし、街づくりを通じて、様々な企業と協創し、女性が健康的に美しく長く働ける社会のためのモデルケースづくりを目指しています。

以 上

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内  
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ<sup>※</sup>」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124\\_marunouchinext.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf)